

地域の安全と安心のために

広がれ

「笑顔」と「元気」

こすど地区公民館報

発行 小須戸地区公民館
〒956-0101
新潟県新潟市秋葉区小須戸117番地
TEL (0250) 38-2234
FAX (0250) 38-5210
編集 公民館報編集委員会



心も体もいやされた、嬉しいひと時

合併後、小須戸地区は小須戸と矢代田の小学校単位で二つのコミュニティ協議会がつけられました。スタッフを中心となり地域住民が自分達の力を出し合っ、今まで町や公民館でやってきたことを今度は地域の力で実行していこうと頑張っています。今回は、最近行われたそれぞれのコミュニティ協議会で実施された取り組みを紹介します。

山の手コミュニティ協議会

(平成十八年三月十九日発足)

「ふれあい昼食会」

山の手コミュニティ協議会主催の「ふれあい昼食会」がひとり暮らしのお年寄りを招いて十月十一日にふれあい会館で行われた。

コミ協の福祉部、地域の茶の間ボランティア、社会福祉協議会が参加される方々に楽

しんでいただけできるように準備をして当日を迎えた。

十六名の参加者のみなさんの中には歩いて来られる方、車を運転して来られる方もいてお元気だった。

九十三歳の栗原さんのほりの話からはじまり、全員の自己紹介。はじめての参加の方、毎回参加の方、それぞれ若々しく生き生きしていられた。

「独身になって十二年になるけど、まだプロポーズされていない」とユーモアたっぷりに話される方もいて笑顔が広がった。

四つのテーブルでの昼食は手づくり弁当に「すいき酢物」「漬物」のさし入れあり、みそ汁のお代わりもあり、楽しくおいしい昼食だった。食後は、矢代田十二自治会出身の木伏さんのマジックショーを三十分余り楽しみ、最後は歌いながらの指・手運動で笑い、あつという間の三時間だった。(佐藤弓楓子)



大勢集まった器用な受講生
《布ぞうり作り教室》



「寝ごちも、いいね」簡易担架
《防災訓練》



「気をつけて、帰るんよ」
《防犯パトロール》



「ぱっか、ありがたかったね〜」
《ふれあい昼食会》

小須戸小学校区コミュニティ協議会

(平成十九年五月十九日発足)

写真で紹介!! これまでの活動アし・こし

番犬「綱」

我が家には番犬がいます。名前は「綱」。柴犬の雌で推定三〜四歳。食べる事と日向ぼっこ散歩が大好きな、ちよつと小心者の犬です。綱が家にやってきたのは今年の五月末。里親募集のイベントで出会い、家に連れてきました。きた当初は警戒心が強く、人が動くだけで逃げたり、物音がすると吠えていました。しかし、エサを見ると一変、ととつと駆け寄って



矢代田 城丸亜紀子さん

すよ〜んこーい

きてもの凄いい勢いで食べて、食べ終わるとまた逃げていく。その繰り返してました。それから五ヶ月、様々な出来事がありました。散歩中にケガしたり、猫にいじめられたり、脱走して山に逃げ込んで近所の人達に手伝わってもらいやつと掴えるという事もありました。綱が来てから何かと話題が絶えない毎日、でも楽しくもあります。綱にはいつまでも元気で、日々話題を提供してほしいものです。

囲碁・将棋の愛好家50名が熱戦

第二回公民館囲碁・将棋大会十一月四日(日)小須戸地区公民館

小須戸地区市民展の関連行事として、今年も行なわれた公民館囲碁・将棋大会。

今回は、参加者にはじめて、高校生や女流棋士が、まじるなど地元、近郷から五十名が集まり対局前から熱気に包まれた。

この大会は「勝負よりも親睦を」ということで、意識的に地元と他地域からの参加者が対局できるように事前に配慮。そのため参加者は新鮮な

気分に対戦でき熱戦が繰り広げられた。結果は次の通り。

将棋

「子ども部」

優勝 田巻謙太(小須戸) 中二

二位 大山 健(山谷) 中三

三位 杵鞭 慶(白根) 小四

「一般の部」

優勝 川瀬三男(小須戸)

二位 棒 博人(五里市) 中一

三位 相田知巳(舟戸) 中一

囲碁

「一般の部」

優勝 小林明洋(新津)

「蒼丘展(新津高校)人気投票」の結果決まる



最大衆賞 「しろいはな」
小林佑里恵さん(絵画)
「一生懸命描いたので、このような賞をもらえてとてもうれしいです。」

小須戸地区市民展の関連行事として今回初めて行なわれました。来場者から、審査員になってもらい、お気に入りの生徒の作品を選んでいただきました。その結果は、次の通りです。

最大衆賞 小林佑里恵(絵画) 特別賞 今井 美帆(書道)

大衆賞 本間 雄貴(絵画) 特別賞 佐藤 美紀(写真)

奨励賞 津野 貴志(イラスト)

予告

陸上に芸術に大活躍。次号では「ほほえみ事業所」のヒーローをスポットします。



「白い光のささやき」

村山成夫さん(舟戸)

全てはこれからだろうと思って... 磨き、そして新作へと結びつきたいと思います。

第一回「秋葉区美術展」で、当地区から次の方々が入賞されました。

創刊号の「文芸あきは」で、当地区から次の方々が入賞されました。

入賞おめでとーございませう

新生秋葉区「美術展」「文芸誌」スタート



日中は人の出が切れなかった市民展

子供から大人まで楽しく、作った「体験コーナー」



「文化の秋」を満喫!! 小須戸地区市民展



初日は、モチが足りなくなるほど大盛況



わかりやすい説明、地元作家による「作品鑑賞会」

心のふる郷 (大正時代~昭和の初め)

なじらね、おめさんも、してみわかね...

ぎんなん(いちょうの葉)を使った遊び 指導：矢代田第五地域の茶の間

(その1)「なんごんだあ〜」

(その2)「ほうり上げ」



「ゆうきさん」

本間栄子さん(小須戸)

ゆうきはテーブルカットされるとまっさきに走って写真を見にゆきました。

スポーツ大会結果

フィットネスヨガ ~ピラティスを用いた体づくり~

第四回 小須戸の歴史的町並みの再発見

シリーズ 「今、子どもたちは」 (134) 全校がなかよし 小須戸小学校



誰とでも仲良く遊ぶ小須戸の子

Table with columns: 川(柳), 短歌, 俳句, 文芸欄. Includes poems and names like 中野太浪, 五十嵐香月.